

令和2年度
(公社)日本ホッケー協会中学校部会
第1回常任委員会議事録



期日:令和2年6月28日(日)13時00分～
オンライン会議にて

参加者(敬称略)

中学校部会会長:三矢康仁(静岡県:清水中学校長)
中学校部会副会長:馬場治男(埼玉県:南高麗中学校長)
事務局長:久保克敏(京都府:瑞穂中学校)
U-15海外遠征事務局:幸田伸也(奈良県:榛原中学校)
審判部長:尾木典隆(奈良県:桜井西中学校)
常任委員:松村洋介(東北) 谷伸一(北信越) 山本誠(東海) 鈴木良子(近畿)
道端良之(中国) 岩尾幸美(九州)

常任委員会

- ・構成員:16名
- ・出席者:12名

規約第6章第19条に
則り本会は成立

オブザーバー

徳光寿(山口県:高森みどり中学校)

文責:久保克敏(事務局)

1 開会

2 あいさつ

- ・(公社)日本ホッケー協会 中学校部会 会長 三矢 康仁
(静岡県清水中学校 校長)

3 協議

- (1) U15日本代表選考会及び海外遠征について
- (2) 第21回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会について
- (3) その他

4 その他

- ・その他

5 閉会

- ・(公社)日本ホッケー協会 中学校部会 副会長 馬場 治男
(埼玉県南高麗中学校 校長)

1 開 会

2 あいさつ

開会にあたり(公社)日本ホッケー協会中学校部会三矢康仁(静岡県清水中学校校長)会長が挨拶を行う。静岡県では清水近隣は7月4連休にフレンドリーマッチと称して、4校半日で代替大会を実施計画している。全国的にも同様の大会が多く開催されるであろうが、中学3年生のためにもよりよい内容になるよう関係者で尽力してほしいとご挨拶いただいた。

協議事項

(1)令和2年度「事業計画」「収支予算書」……………(事務局)

=「事業計画」=

・U15日本代表選考会について

⇒全員一致で実施する方向で進めることを確認した。

しかし、今までのやり方では今年度は厳しいと判断し、新しい方法を検討する。

具体的には選考会開催にあたって

・学校及び保護者の承諾を得る。

・ガイドラインを設定する。日本ホッケー協会より出ているガイドラインとは別にカテゴリー別のものを作成。作成にあたっては日本ホッケー協会と連携を持つ

・運営方法の工夫・いつものような人数(男女併せて160名程度、男女同時開催)では1カ所開催は厳しいと判断し、地区別(東西など)開催も視野に入れて検討する。また、人数を把握するために事前調査を行う。→経費が増大することが課題

・海外遠征について

⇒現状では厳しいということを確認し8月初旬には遠征の有無を決定することを確認した。

その中で、代替案を検討した。本事業の趣旨は、強化はもちろんであるが、将来の日本のホッケーをにう選手達(このカテゴリーの選手達)に夢と希望を与えることであり、何ができるかを検討する。

「u15日本代表強化練習会(仮称)」を実施する。場所は「東京オリンピック2020」の開催場所である大井ホッケースタジアムで開催をする。日時は、スタジアムとの調整を行う。選手はいつもより多めに選考する。(男女各30名ずつ程度)1泊2日

【最終的に】

・選考会前に予備調査の行い、選考会への人数をブロックで集約する。→人数を把握し選考会の会場、持ち方を再度検討する。

・海外(オーストラリア)遠征が厳しい場合、代替案を検討し進める。

(2)第21回都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会について

日時:11月7日(土)8日(日)※監督会議は11月6日(金)夜

場所:福井県立ホッケー場 ほか

新型コロナウイルスの影響により各都道府県で対応が違う中で、もし大会ができた場合に参加ができる府県、参加をしようと思っているチームがどれくらいあるかを把握を、実行委員会に報告する。各ブロック常任委員が、各府県に参加の意思を確認し中学校部会事務局まで報告をする。

※締切り7月17日(金)とする。

その他

(1)今年度の協会登録について

6月20日で日本ホッケー協会への登録が締め切られた。常任委員を通じて、再度各ブロックの登録状況を確認し、漏れ落ちがないかを確認してもらいたいと事務局より連絡があった。

2 閉 会

開会にあたり(公社)日本ホッケー協会中学校部会馬場治男(埼玉県南高麗中学校校長)副会長が閉会の挨拶を行い、会を閉じた。